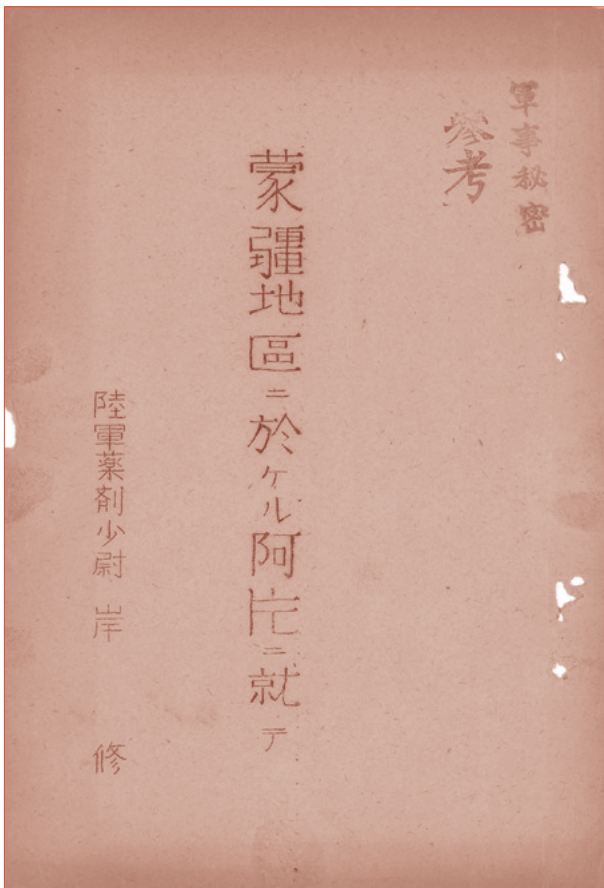


# 十五年戦争極秘資料集



▲第2冊 資料41「蒙疆地区ニ於ケル阿片ニ就テ」表紙

## 配本

第1回配本Ⅱ第1冊

(21年7月)

定価19,800円

(本体18,000円+税10%)

ISBN978-4-8350-6876-3

第2回配本Ⅱ第2冊

(21年9月)

定価19,800円

(本体18,000円+税10%)

ISBN978-4-8350-6877-0

第3回配本Ⅱ第3冊

(21年11月)

定価19,800円

(本体18,000円+税10%)

ISBN978-4-8350-6878-7

補巻52

東京大学薬学図書館薬史学文庫所蔵

## 「北支関係・満洲関係」綴

全3冊

体裁——B5判・上製・総876頁／解説は第1冊に収録

解説——折原裕(元日本薬史学会会長・元東京大学大学院薬学系研究科・薬学部准教授)

揃価——全3冊Ⅱ定価59,400円(本体54,000円+税10%)

ISBN978-4-8350-6875-6

★戦時下の北支・満洲の漢薬調査資料を収録。蒙疆地区の阿片の歴史、生産、流通などにつき詳述された資料も含む。



▶第2冊 資料41より「蒙疆地区阿片収納区画地図」

不二出版

# 日中戦争期の未開拓分野解明に資する歴史史料

津谷喜一郎

東京大学薬学図書館のコレクションとして薬史学文庫が所蔵されている。同文庫には明治・大正期、昭和前半期の数多くの図書資料が収められている。中でも「北支関係」「満洲関係」綴は日中戦争期の未開拓の分野を明らかにするための歴史史料として貴重な価値を有している。

本史料は興亜院の命を受け、刈米達夫が日中戦争下の北支と満洲の漢薬市場調査を行った際の復命書及び関連文書である。刈米達夫は薬事行政を主導した生薬学者である。昭和十五年十二月、京都帝国大学医学部薬学科の創設に伴い赴任し、翌十六年四月に新設された生薬学講座の初代教授として同講座を担当した。

昭和十四年十二月から翌十五年一月にかけて刈米達夫は厚生省の豊田武助手を伴い、北支で生産された漢薬の集散地である北京、天津、濟南、徐州、石家荘などの漢薬問屋を視察した。昭和十五年十二月にも満洲国の漢薬市場調査を行った。本史料には北支と満洲の漢薬の生産、流通過程を記した数多くの文書が収められている。

特に「北支関係」綴の「軍事秘密」が押印された「蒙疆地区ニ於ケル阿片ニ就テ 陸軍薬剤少尉 岸修」は蒙疆地区の阿片の歴史、生産、流通などについて詳述され、「蒙疆地区阿片収納区画地図」も付されている。蒙疆地区は興亜院が主導する阿片政策の供給源として位置づけられ、昭和十四年三月には興亜院蒙疆連絡部が設置された。

阿片の生産、流通に関する史料がほとんど残されていない状況に鑑み、本史料が広く研究者に向けて公刊されることは大きな意義がある。

(元日本薬史学会会長・元東京大学大学院薬学系研究科特任教授)

復命書

小官等

兼ニ興亜院ノ委囑ニヨリ北支ニ出張シ漢薬資源調査致候其大要別記ノ如ク興亜院へ復命致候ニ付右復命書寫高覽ニ供シ候也

昭和十五年二月 日

厚生技師興亜院囑託 刈米達夫  
厚生技手興亜院囑託 豊田武

厚生大臣 吉田 茂 殿

## 目次

緒言	1頁	七、蒙疆地区消費量ト流出量ト比	20頁
第一章		八、流出先及其経過	21頁
一、阿片ニ関スル一般事項	2	九、蒙疆阿片ト我々國ト關係	22頁
二、阿片ノ成分	4	一〇、主ナル産出区域	22頁
三、阿片ノ世界産地及年産額	4	一一、加工製法	23頁
四、阿片ニ關スル國際諸協定	5	一二、年産額	23頁
五、阿片ニ關スル國際協定ト蒙疆ト關係	7	一三、現在價格	24頁
第二章		一四、政府ト關係指導事項取締規則	25頁
一、蒙疆ニ於ケル阿片ノ歴史	8	一五、現行手入経路	30頁
二、蒙疆地区ノ阿片産出状況	11	成、紀七三四年度(昭和五年)	31頁
三、事変前當時ノ主權者取締ニ就テ	12	清查總署ノ事業概況	
四、阿片鑑定法及モヒネ含有量ニ就テ	13	成、紀七三五年(昭和五年)	
五、阿片ト農民ノ生計ト關係	15	清查總署ノ事業計畫	
六、阿片ノ賣買法 價格	17		

北支関係資料目次―復刻版 第1冊〈資料1〜24〉・第2冊〈資料25〜42〉

- 1 綴表紙
- 2 復命書 昭和十五年二月 刈米達夫、豊田武
- 3 天津ヨリ積出サルル品名及日本ノ需要高
- 4 北支ニ於ケル葉草 昭和十四年十一月十日 多田部隊本部〔方軍調査〕第六二号
- 5 葉草ノ多量ニ産スル(野生)地方 昭和十四年七月調 略地図
- 6 華北葉草調査表
- 7 晋北管内葉草調査表
- 8 濟南に於ける和漢生薬学方面に關する部分(同仁会濟南診療班の野紙)
- 9 北支 輸入薬品明細月別表、品種別合計表(刈米宛て藤澤友吉商店外地部井上より昭和十四年十一月十七日)
- 10 生産調査 品目、調査事項、生産計画(厚生省の野紙)
- 11 薬品原料資源 調査スベキ品目、調査地域、調査班ノ編成
- 12 蒙疆及ビ華北連絡部ニ依頼スル薬用植物調査事項 昭和十四年九月二十六日
- 13 和漢葯房ノ代表的ナルモノ、和漢薬ニ依ル製剤工場、和漢薬治療ニ依ル有名病院、和漢薬ニ依ル専門大家、漢方薬会々長(同仁会濟南診療班の野紙)
- 14 生薬、原植物学名対照表
- 15 現地処方の解説(YAMAMOTOの便箋)
- 16 刈米宛て中川よりの書簡(華北中央防疫処の便箋)
- 17 北支産薬材輸入実績年度別表 自昭和九年度至十一年度(厚生省東京衛生試験所の野紙)
- 18 皮去甘草輸出諸費用、大黃輸出諸費用、遠志輸出諸費用(天津興勝洋行勝野より、昭和十四年十二月十五日)／皮去甘草買付ケニ関スル件、大黃買付ケニ関スル件、遠志買付ケニ関スル件(天津興勝洋行勝野より刈米宛て、昭和十四年十二月二十九日)
- 19 刈米宛てWm. Liuより 一九四〇年二月十二日
- 20 医薬品ノ需要数量調査ノ件 森村調査官より刈米宛て 昭和十四年十月十八日
- 21 Drugs in Original Shapes、飲片
- 22 現地処方の解説(YAMAMOTOの便箋)
- 23 刈米宛てWm. Liuより 一九四〇年三月二十六日 現地処方の解説
- 24 安国ニ於ケル葉草取引状況調査追加ニ関スル件 興亜院華北連絡部次長心得 塩澤清宜より刈米へ 昭和十六年二月四日(北連文第三七号)／安国薬市調査表(昭和十五年度分)
- 25 安国ニ於ケル葉草取引状況調査 興亜院華北連絡部 昭和十五年十二月一日 事変前安国ニ於ケル各省別毎年平均交易内訳(附、事変前後価格比較)
- 26 安国ニ於ケル葉草関係者トノ懇談会 昭和十五年十一月十七日開催／安国県全図／北支の薬舖 刈米達夫(月刊雑誌『漢方と漢薬』第七卷第五号(昭和十五年五月号)別刷)

満洲関係資料目次(復刻版 第3冊)

- 27 満洲帝国經濟部関税科長より刈米達夫へ 薬材輸出入ニ関スル件
- 28 生薬の産地、価格(陸軍の野紙)
- 29 葉名メモ(包頭西北回民貿易組合の便箋)
- 30 刈米宛て蒙古聯合自治政府内政部衛生科豊田武より 書簡 成紀七三六年七月一日(昭和十六年)
- 31 刈米宛て藤澤友吉商店出張所茂野忠司より 書簡 昭和十六年七月十五日
- 32 刈米宛て中川より 書簡
- 33 刈米教授旅行日程案 八・十三(神戸) 九・七(京城)
- 34 康德四、五、六年度(昭和十二、十三、十四年度) 漢薬輸出入金額表 満洲帝国政府
- 35 漢薬輸入実績調査表(康德四、五、六年度(昭和十二、十三、十四年度) 満洲帝国政府)
- 36 漢薬輸入計画表(康德八年(昭和十六年) 上半期分) 満洲帝国政府
- 37 北支葉草調査報告 興亜院技術部 昭和十五年八月(興技調査資料)第五十号) 刈米達夫薬学博士講演 昭和十五年一月 添付資料 復命書と同内容
- 38 昭和十五年度安国薬市調査表
- 39 中国漢薬店の製剤に就て 山本敏子(月刊雑誌『漢方と漢薬』第七卷第六号(昭和十五年六月号)別刷)
- 40 第七期營業報告書 大同生薬工業株式会社 自康德七年(昭和十五年) 四月一日至康德八年(昭和十六年) 三月三十一日
- 41 蒙疆地区ニ於ケル阿片ニ就テ 陸軍薬劑少尉 岸修
- 42 薬王廟會事蹟、薬王廟の外貌一覽、薬業繁栄情形、薬業蕭条近因、復興薬業施設、安国地方概況、結論 安国県薬市各帮概況表
- 1 綴表紙
- 2 組合結成後之統計自二月至六月末
- 3 漢薬輸出及為替価格表 康德八年(昭和十六年) 四月十四日実施
- 4 榆の実より精製せる「カプリン酸」 昭和十五年四月二十五日発行(『日本臨床外科医会雑誌』第四回第一号別刷)
- 5 昭和十六年度 对満薬材輸入希望報告表 天津生薬輸出入組合
- 6 昭和十六年度 对満薬材輸出希望報告表 天津生薬輸出入組合
- 7 康德七年度産出漢薬集計表 康德八年(昭和十六年) 三月十一日
- 8 人参(Ginseng)ニ関スル調査 営口税関 康德三年(昭和十一年) 一月
- 9 本邦ニ輸入セラルル主要漢薬材ノ解説 営口税関 康德四年(昭和十二年) 八月
- 10 営口市場に於ける漢薬材の市販名に就て 監査科長 康德四年(昭和十二年) 盛夏



●十五年戦争極秘資料集 補巻①～⑤②

- |  |   |
|--|---|
| ① 毒ガス戦教育関係資料<br>内藤裕史 編・解説<br>19,800円 ISBN978-4-8350-1031-1               | ③① 外邦測量沿革史 草稿 全4冊・別冊1<br>小林 茂 解説<br>全5冊揃 124,300円 ISBN978-4-8350-6237-2           |
| ② 毒ガス戦関係資料Ⅱ<br>吉見義明・松野誠也 編・解説<br>19,800円 ISBN978-4-8350-1032-8           | ③② 大同保育隊報告<br>藤野 豊 編・解説<br>16,500円 ISBN978-4-8350-6243-3                          |
| ③ 思想彙報Ⅱ<br>荻野富士夫 編・解説<br>16,500円 ISBN978-4-8350-1033-5                   | ③③ 戦場心理の研究 全4冊<br>岡田靖雄 解説<br>全4冊揃 35,200円 ISBN978-4-8350-6244-0                   |
| ④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書〔昭和18年〕<br>金子 俊 編・解説<br>16,500円 ISBN978-4-8350-1034-2   | ③④ 満洲事変日誌記録 全3冊<br>芳井研一 解説<br>全3冊揃 39,600円 ISBN978-4-8350-6249-5                  |
| ⑤ 第一次上海事変における第九師団軍医部「陣中日誌」<br>野田勝久 編・解説<br>19,800円 ISBN978-4-8350-1035-9 | ③⑤ 「合作社事件」関係資料 全2冊<br>「合作社事件」研究会編・解説<br>全2冊揃 44,000円 ISBN978-4-8350-6253-2        |
| ⑥ 廬溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書<br>北 博昭 編・解説<br>9,900円 ISBN978-4-8350-1036-6      | ③⑥ 情報 全9冊・別冊1<br>三好 章 解説<br>全10冊揃 149,600円 ISBN978-4-8350-6256-3                  |
| ⑦ 韓国併合始末 関係資料<br>海野福寿 編・解説<br>10,450円 ISBN978-4-8350-1037-3              | ③⑦ 南満洲鉄道株式会社 帝国議会説明資料・別冊<br>芳井研一 解説<br>13,200円 ISBN978-4-8350-6267-9              |
| ⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ<br>北 博昭 編・解説<br>9,900円 ISBN978-4-8350-1038-0     | ③⑧ 陸軍経理学校五十年史 全3冊<br>中野 良 解説<br>全3冊揃 39,600円 ISBN978-4-8350-6829-9                |
| ⑨ 南方地域現地自活教本<br>野田勝久 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1039-7                | ③⑨ 『研究蒐録 地図』全3冊<br>小林茂・渡辺理絵 解説<br>全3冊揃 59,400円 ISBN978-4-8350-6833-6              |
| ⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴<br>北 博昭 編・解説<br>9,900円 ISBN978-4-8350-1040-3             | ③⑩ 東京時事資料月報<br>芳井研一 解説<br>13,200円 ISBN978-4-8350-6837-4                           |
| ⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料<br>倉橋正直 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1041-0             | ③⑪ 特調班月報・通説 全4冊<br>三好 章 解説<br>全4冊揃 70,400円 ISBN978-4-8350-6839-8                  |
| ⑫ 東亜諸民族の死亡に関する衛生統計的調査<br>金子 俊 編・解説<br>13,200円 ISBN978-4-8350-1042-7      | ③⑫ 大阪府特高警察関係資料 一昭和二〇年<br>塚崎昌之 解説<br>22,000円 ISBN978-4-8350-6844-2                 |
| ⑬ 関東軍参謀部作成 総動員関係調査資料<br>永島勝介・安富 歩 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1043-4   | ③⑬ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況<br>北 博昭 編・解説<br>20,900円 ISBN978-4-8350-6845-9                 |
| ⑭ 軍律法廷審判例集<br>北 博昭 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1044-1                  | ③⑭ 内外地憲兵隊にみる検閲錬成<br>北 博昭 編・解説<br>22,000円 ISBN978-4-8350-6846-6                    |
| ⑮ 南方方面海軍資料<br>野田勝久 編・解説<br>10,450円 ISBN978-4-8350-1045-8                 | ③⑮ 戦時下政治行政活動史料 1941-1945 全3冊<br>古川隆久 編・解説<br>全3冊揃 62,700円 ISBN978-4-8350-6847-3   |
| ⑯ 陸軍に於ける花柳病<br>早川紀代 編・解説<br>10,450円 ISBN978-4-8350-1425-8                | ③⑯ 海軍軍法会議判例類集<br>北 博昭 編・解説<br>20,900円 ISBN978-4-8350-6851-0                       |
| ⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ<br>内藤裕史 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1426-5               | ③⑰ 陸軍軍法会議判例類集 全2冊<br>北 博昭 編・解説<br>全2冊揃 41,800円 ISBN978-4-8350-6852-7              |
| ⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告<br>北 博昭 編・解説<br>9,900円 ISBN978-4-8350-1427-2          | ③⑱ 総力戦研究所関係資料集 全9冊・別冊1<br>粟屋憲太郎・中村 陵 編・解説<br>全10冊揃 168,300円 ISBN978-4-8350-6855-8 |
| ⑲ 日本占領下上海における日中要人インタビューの記録<br>高綱博文 編・解説<br>10,450円 ISBN978-4-8350-1428-9 | ③⑲ 台湾総督府第六十回帝国議会説明資料 全5冊<br>河原 功 解説<br>全5冊揃 104,500円 ISBN978-4-8350-6868-8        |
| ⑳ 満洲国軍ノ現況<br>松野誠也 編・解説<br>19,800円 ISBN978-4-8350-1429-6                  | ③⑳ 迫撃第五大隊毒ガス戦関係資料<br>松野 誠也 編・解説<br>22,000円 ISBN978-4-8350-8315-5                  |
| ㉑ ベンゾイリン不正輸入事件関係資料<br>倉橋正直 編・解説<br>9,350円 ISBN978-4-8350-1430-2          | ④① 台湾議会設置関係書類<br>若林 正文 解説<br>27,500円 ISBN978-4-8350-8379-7                        |
| ㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過一覧<br>茶園義男 編・解説<br>10,780円 ISBN978-4-8350-1431-9       | ④② 海軍兵学校第三七期クラス会誌『海軍生活の思い出』全1冊<br>沖田 恭祐 解説<br>20,900円 ISBN978-4-8350-6874-9       |
| ㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全8冊・別冊1<br>常石敬一 解説<br>全9冊揃 177,100円 ISBN978-4-8350-5375-2 | ④③ 東京大学薬学図書館薬史学文庫所蔵「北支関係・満洲関係」綴 全3冊<br>折原 裕 解説<br>59,400円 ISBN978-4-8350-6875-6   |
| ㉔ 山東出兵時における「第三師団特種研究記事」<br>福島幸宏 編・解説<br>30,800円 ISBN978-4-8350-4750-8    |   |
| ㉕ 宣撫月報 全8冊・別冊1<br>山本武利 解説<br>全9冊揃 159,500円 ISBN978-4-8350-5645-6         |   |
| ㉖ 五・一五事件期憲兵司令部関係文書<br>北 博昭 編・解説<br>13,200円 ISBN978-4-8350-5655-5         |   |
| ㉗ 関東軍化学部・毒ガス戦教育演習関係資料<br>松村高夫・松野誠也 編・解説<br>22,000円 ISBN978-4-8350-5656-2 |   |
| ㉘ 資料集成 戦争と障害者〔第1期〕全7冊<br>清水 寛 編<br>全7冊揃 154,000円 ISBN978-4-8350-5758-3   |   |
| ㉙ 陸軍省『調査彙報』全5冊・別冊1<br>松野誠也 編・解説<br>全6冊揃 83,600円 ISBN978-4-8350-5834-4    |   |

以後新資料発見次第、逐次刊行予定

一覧の表示価格は税10%込

不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10  
TEL 03-5981-6704  
FAX 03-5981-6705  
振替 00190-2-94084